

# 25年を振り返って

やりたいことをみつけて戴きたい

株式会社 コイシ

代表取締役 小原文男

# 気づいてきたものを引き継いで

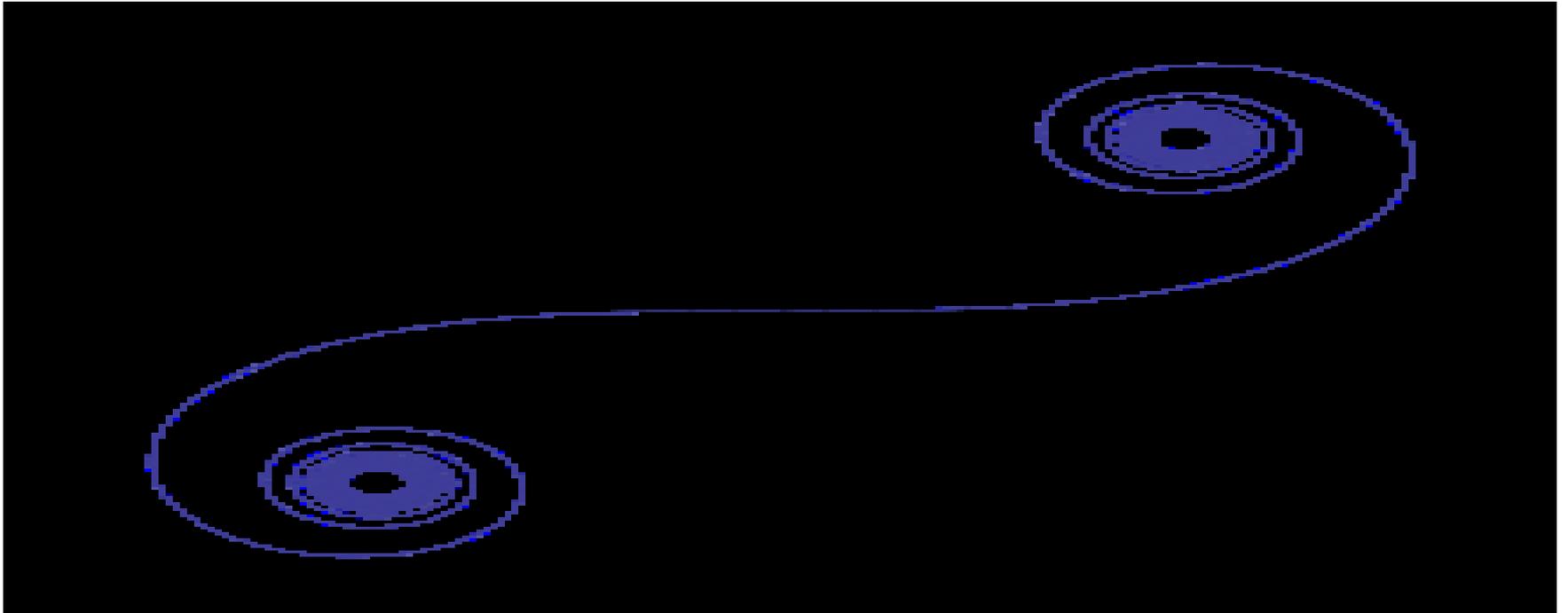
1. 会社とは、人間が成長していくため人が集まり智慧を出し合っていく場と空間と考えたい。  
それを実現していくためには、
2. 「五匹のサル」をしていないか考える。
3. クロソイドの定理・ケプラーの法則を破ると、  
宇宙の法則・自然界の原理原則から外れて、  
お互いに痛い目にあう。

# 五匹のサル

- 自分は何もしてないのに、あたかも実践したかのように導いてしまう、愚かな指導と、
- 人の話を何の疑いもなく聴いてしまう愚かさ。
- 素直さとは、はいはいと聴くことでなく、吸収して咀嚼して、吟味して駄目なものは、吐き出せる素直さがある。

# クロソイド・カーブ

- クロソイドカーブ始まり距離 × 半径 = 一定
- $L \times R = A(\text{パラメーター}) \times A(\text{パラメーター})$



ネットより引用

# ケプラーの法則

## 第一法則

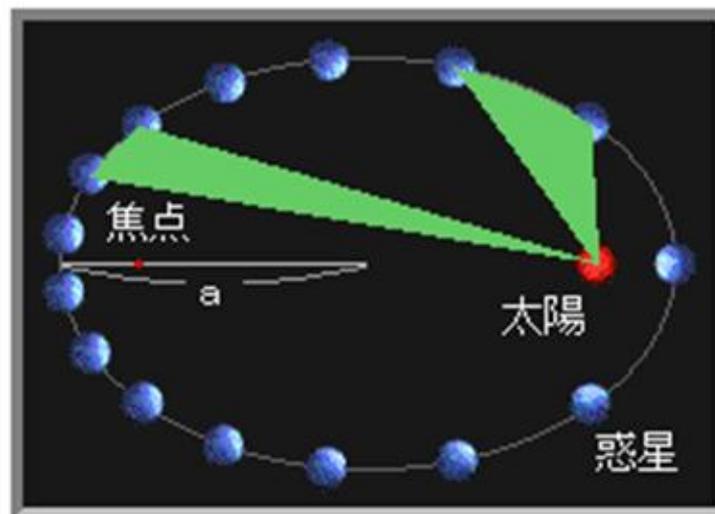
惑星は、太陽の周りを楕円軌道を描いて運動し、太陽はこの楕円軌道の焦点のところにある。

## 第二法則

惑星と太陽とを結ぶ直線と軌道から成る扇形の面積は、一定時間には等しい面積となる。

## 第三法則

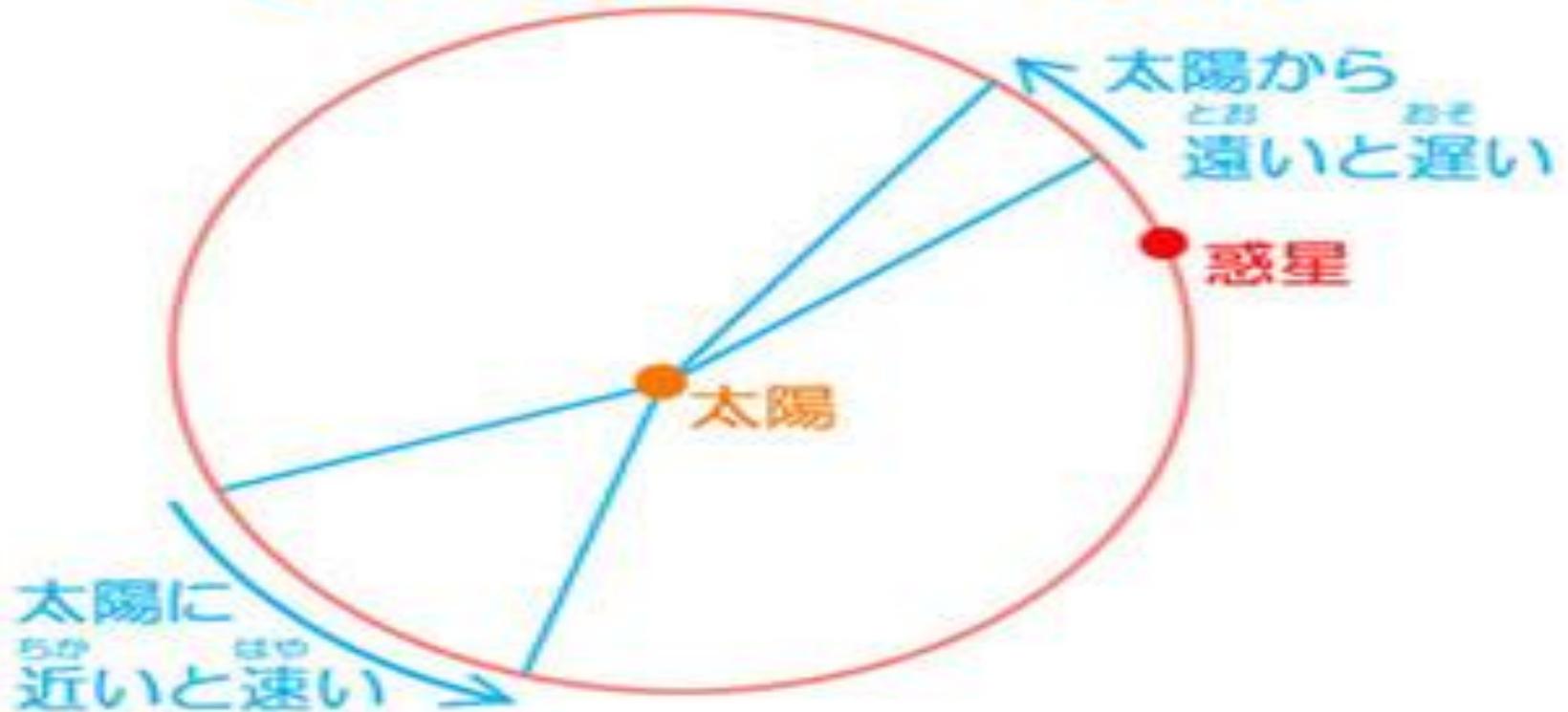
惑星の公転周期（太陽のまわりを一周する時間）を $T$ 、楕円軌道の長いほうの軸の長さ（長径）を $a$ とすると、 $T$ の長さの2乗と $a$ の3乗は比例する。



ネットより引用

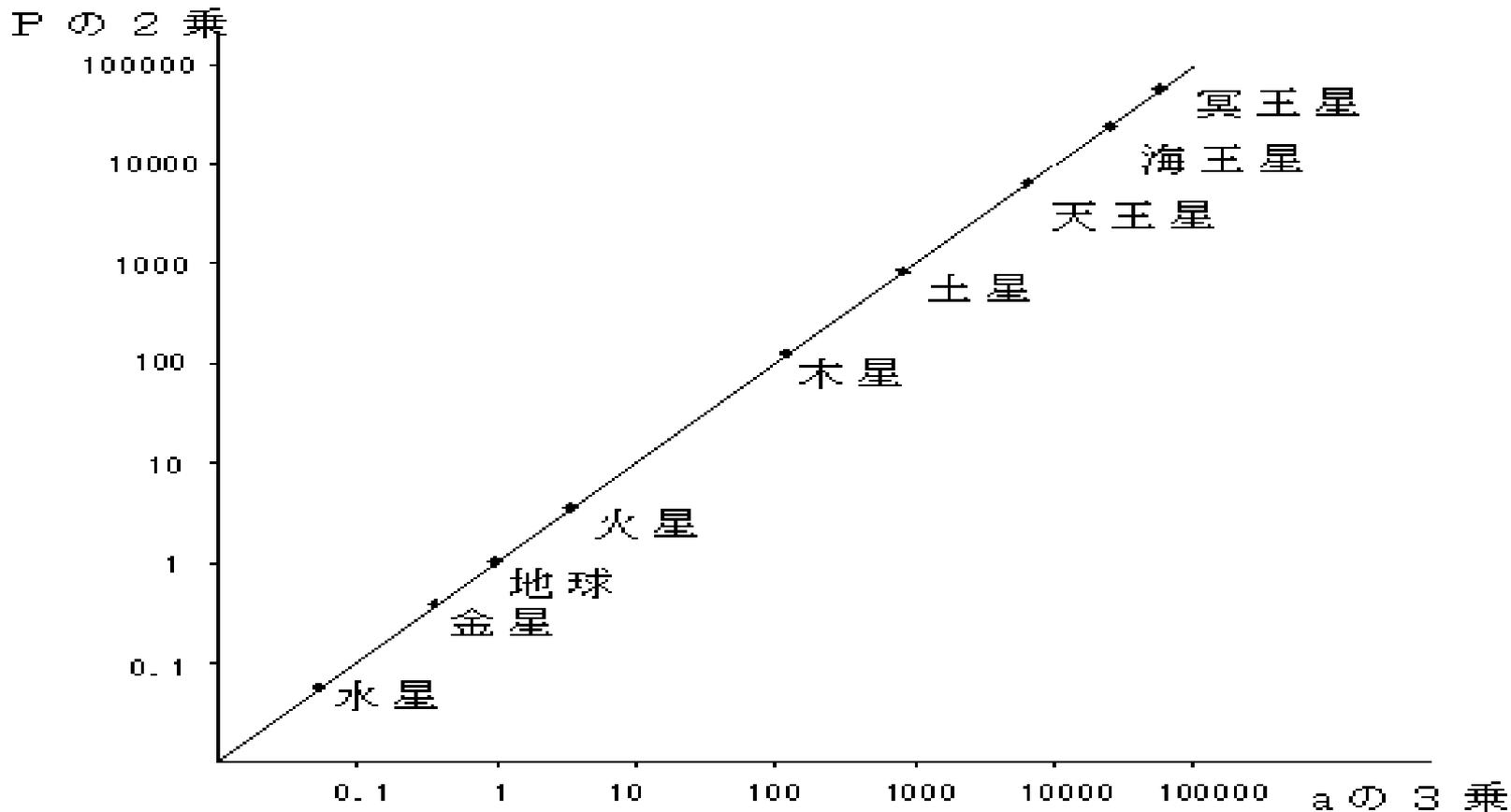
# 第二法則

ケプラーの法則その2  
まわるスピードが変わる



ネットより引用

# 第三法則



ネットより引用

# コイシの法則

- 不公平な面積を作りだすと、バランスが壊れすべてに悪影響が出てくる。
- 給与(面積)の考え方がそれにあたる。
- 会社とは、現場をしに来る場所ではない。会社をどのように支え創っているかの貢献面積が給与である。自分のいる会社をどのような形で支え創っていかようとしているかの面積である。

# 注意してもらいたいもの 気づいてもらいたいもの

- 水道の蛇口・光波の微動ねじ・灯油缶のふた

力いっぱい締めている人がいるが、すぐ物が壊れるから絶対止めて戴きたい。ゴムのパッキンが入っているのだから、すぐダメになってしまう。

要は、ものを大事にするとは、原理原則を考えていく事だ。

物を大切にすることが、一番の経費節減になり、利益としてみんなを潤わしている人になる。

# 最後に

- 自分がどんな人間だったかを知っていない限り、何故か次に進展していかない気がする。
- 今日が終わったら後は、死(睡眠)を待つだけ。  
そんな教育をされていたら。
- 被害者のつもりでいる限り何も解決していかない気がしてきた。
- 自分が被害者ぶるより、加害者になって考えはじめたときから解決に進む気がしてきた。